

**製品名: ユビキチンウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86298**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:8 kDa; Observed MW:8 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Ubiquitin
別名	HEL-S-50
遺伝子ID	7314
SwissProt ID	P0CG47
免疫原	ヒトユビキチンの合成ペプチド

**背景**

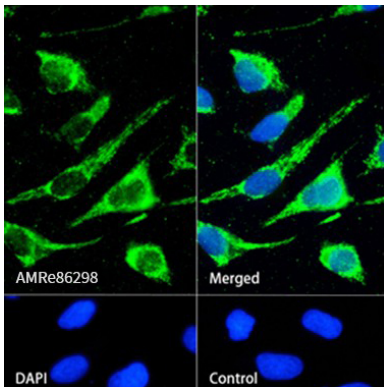
この遺伝子は、最も保存性の高いタンパク質の一つであるユビキチンをコードしています。ユビキチンは、26Sプロテオソームによ

る分解のために細胞タンパク質を標的とする上で重要な役割を果たします。また、クロマチン構造の維持、遺伝子発現の調節、ストレス応答にも関与しています。ユビキチンは、ポリユビキチン鎖、または無関係なタンパク質に融合した単一のユビキチン残基からなる前駆体タンパク質として合成されます。この遺伝子は、スペーサー配列を含まないユビキチンコード配列の3つの直接反復配列で構成されています。したがって、このタンパク質は、最後の反復配列の後にアミノ酸が付加されたポリユビキチン前駆体として発現します。このタンパク質の異常型は、アルツハイマー病およびダウン症候群の患者で検出されています。この遺伝子の偽遺伝子は、1番染色体、2番染色体、13番染色体、および17番染色体上に位置しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013年8月]

## 研究分野

-

## 画像データ



ユビキチンウサギモノクローナル抗体を使用してユビキチンを標識した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。